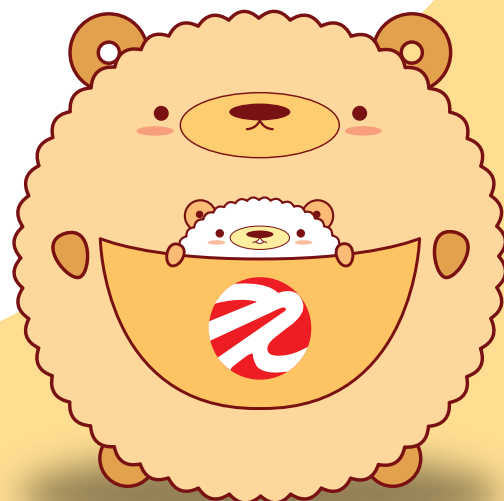


総代会の機能

ENSHIN REPORT 2018



総代会の機能

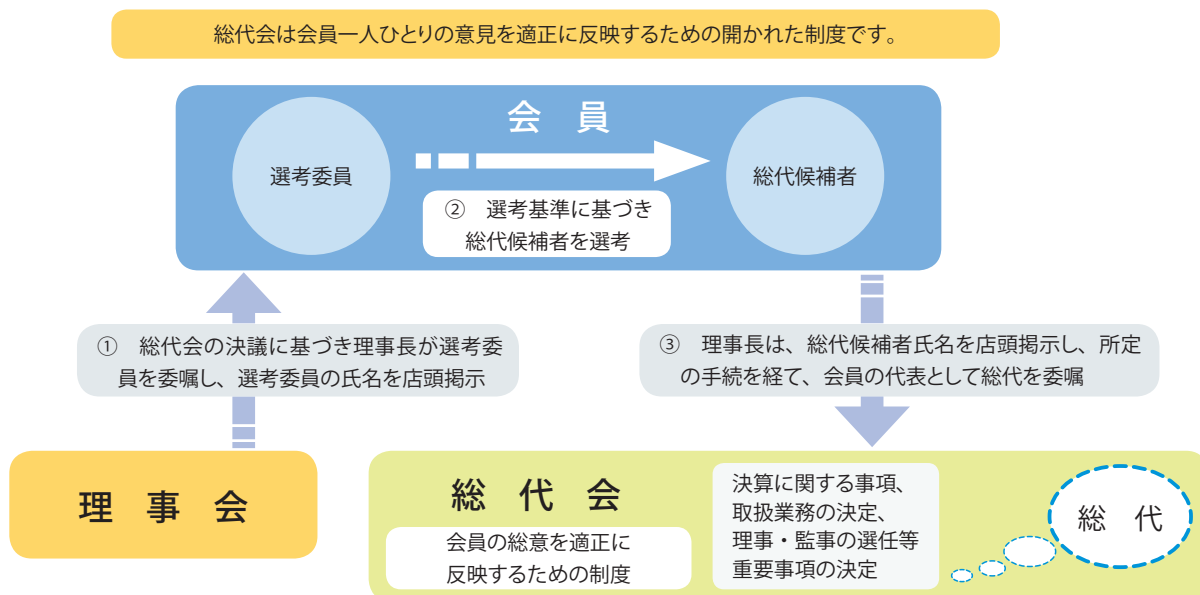
総代会制度

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は地位の平等性が尊重されており、出資額の多寡にかかわらず1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上困難なことから、会員の総意を適正に反映し、かつ充実した審議を確保するため、総会に代えて“総代会制度”を採用しています。

総代会は、決算に関する事項、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関として、総会と同様に、会員一人ひとりの意思が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代によって運営されています。

また、当金庫では、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを図り、経営改善に取り組んでいます。

総代会の仕組み



総代

(1) 総代の任期・定数

- ① 総代の任期は3年です。
- ② 総代の定数は120人以上150人以内で、会員数に応じて選任区域ごとに定めています。なお、平成30年5月31日現在の総代数および会員数は次のとおりです。

(単位：先)

選任区域	総代数	会員数	店舗
第1区	64	13,194	本店営業部、三方原・中島・中野町・館山寺・和田・入野・萩丘・葵西・高丘・豊田・半田支店
第2区	23	4,999	浜北・笠井・積志・赤佐支店
第3区	29	5,868	引佐・細江・三ヶ日・中川・都田支店
第4区	28	5,631	雄踏・新居・舞阪・湖西支店
合計	144	29,692	



総代会の機能

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っています。
そこで、総代の選考は「総代候補者選考基準」^(注)に基づき、次の3つの手続を経て選任されます。

- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任区域ごとに3人以上選任する。
- ② 総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ 総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

(注) 総代候補者選考基準

1. 金庫の理念・使命を理解し、会員の代表として相応しい資質を有していること。
2. 選任時の年齢が満75歳未満であること。

(3) 総代が選任されるまでの手続

地区を4区の選任区域に分け、選任区域ごとに総代の定数を定める。

① 総代候補者選考委員の選任

総代会の決議により、会員の中から選任区域ごとに選考委員を委嘱
↓
選考委員の氏名を店頭に掲示

② 総代候補者の選考

選考委員が総代候補者を選考
↓
理事長に報告
↓
総代候補者の氏名を一週間店頭掲示
↓
店頭掲示について静岡新聞に公告
↓
異議申立期間
(公告後2週間以内)

③ 総代の選任

○ 会員から異議のない総代候補者
または
○ 選任区域の会員数の3分の1未満の会員から異議の申出があった総代候補者

↓

当該総代候補者が選任区域の総代定数の2分の1以上

↓

理事長は、総代候補者に総代を委嘱

○ 選任区域の会員数の3分の1以上の会員から異議の申出があった総代候補者

↓

当該総代候補者が選任区域の総代定数の2分の1未満

↓

① 他候補者を選考
↓
理事長は、総代候補者に総代を委嘱

② 欠員（選考を行わない）
↓
総代の氏名を店頭に一週間掲示

①、② いずれか選択

(4) 地区別・営業店別の総代氏名

(敬称略)

第1区 (64人)

氏名の後の数字は総代への就任回数

本店営業部	丸山昌子 ^⑥	山本敏博 ^⑥	中村恭司 ^④	秋山順晴 ^④	加茂福史 ^③	伊藤卓見 ^②
	池戸智之 ^②	山口勝義 ^②	水元久人 ^①	藤田源右衛門 ^①	中村仁志 ^①	
三方原支店	坪井清市 ^⑧	川合志治 ^⑤	外山まち乃 ^⑤	内山功一 ^④	宮地泉 ^④	萩原豪 ^③
	宮下祐治 ^③	影山朋規 ^②				
和田支店	山下健介 ^⑨	渥美隆一郎 ^⑧	高橋守弘 ^⑦	浜資 ^{(株)⑤}	木村真也 ^③	佐藤正基 ^②
中野町支店	川合章平 ^⑧	青嵐教允 ^⑦	石垣瑞子 ^⑥	伊藤秀晴 ^⑥	村越武 ^⑩	
館山寺支店	藤野廣之 ^⑫	杉田能啓 ^⑩	水野悦雄 ^⑦	丸井喜良 ^③	中山昌市 ^③	徳増久夫 ^②
入野支店	齋藤郷吉 ^⑬	上村肇 ^⑫	鈴木晴夫 ^⑫	山田勝一 ^⑥	高部三司 ^⑤	仲村弘 ^①
中島支店	野中康彦 ^④	鷺津有一 ^③	福居雅哉 ^③	高橋満敬 ^②	三島隆夫 ^②	
萩丘支店	鈴木孝男 ^⑨	飯田明男 ^⑤	佐久間定利 ^④	高安紀足 ^①		
葵西支店	渥美専治 ^⑩	国本元寿 ^③	小松常保 ^②			
高丘支店	島津敏廣 ^②	早川和幸 ^②	渡辺昭人 ^②	石塚啓治 ^②		
豊田支店	神谷昌宏 ^⑨	渥美友茂 ^⑦	大橋芳隆 ^⑥	安達士朗 ^②		
半田支店	磯部喜廣 ^⑤	宮崎守康 ^④				

第2区 (23人)

浜北支店	金井誠治 ^⑤	祝田誠 ^⑤	森島宏光 ^③	杉山理英 ^③	西尾征巳 ^②	竹内佐織 ^①
	戸田吉彦 ^①	井口恵丞 ^①				
笠井支店	加藤有是 ^⑨	小栗昭夫 ^⑦	松田登美男 ^④	袴田正志 ^④	松井敏弘 ^③	田村元 ^③
	山中厚範 ^①					
積志支店	高柳昭 ^⑥	金子良夫 ^⑥	三輪和彦 ^⑥	荘田芳久 ^⑥		
赤佐支店	池ヶ谷敏夫 ^④	平山直生 ^③	大城正浩 ^②	河合正明 ^①		



総代会の機能

第3区 (29人)

細江支店	石川隆久⑥	土井堅史⑥	内藤秀太郎⑨	村上明尾④	池田浩也④	山口之宏④
	松本圭市②	中村慎也①				
三ヶ日支店	二橋計夫⑦	松崎 哲④	足立協三④	二橋嘉則③	河西 均②	中村吉秀②
	井口浩志①					
引佐支店	永田博一⑥	岩田辰美⑤	内藤正也⑤	野末 勝④	戸田達也④	野末義幸③
	新井康久①					
中川支店	船越晴雄⑨	沖村昭夫⑧	船越與市⑤			
都田支店	川合重信⑥	小林宗吉⑦	鈴木裕子④	須部 治③		

第4区 (28人)

雄踏支店	坂下泰啓⑥	野田義弘⑥	吉田清和⑥	山下光明⑤	坂田 茂④	中村泰之③
	加茂仙一郎③	和久田重治①				
新居支店	村越紀夫⑦	伊藤好志①①	辻岡義隆④	飯田有司④	渡邊三郎④	鈴木勝久④
	原田高久②	石塚博行①	石田富夫①			
舞阪支店	堀内寛児④	内村賢司④	藤田剛司②	邑上勝也②	中西智徳②	鈴木勝幸①
	河合繁晴①					
湖西支店	甲斐 博④	名倉喜英④	彦坂克己②	牧野善治郎①		

(平成30年5月31日現在)

(5) 総代の属性別構成割合

1) 職業別集計

職業区分	該当数
法人代表者	136
個人事業主	7
法人	1

2) 業種別集計

業種区分	該当数
製造業	41
建設業	26
卸・小売業	35
不動産業	3
その他	39

3) 年代別構成

年齢区分	該当数
70代以上	39
60代	65
50代	27
40代	11
30代	1

※法人の総代は、年代別構成には含まれておりません。

通常総代会

平成30年6月18日開催の「第69期通常総代会」において、下記のとおり報告し、決議されました。

報告事項

第69期（平成29年度）業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

決議事項

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
原案どおり承認されました。
- 第2号議案 定款の一部変更の件
原案どおり承認されました。
- 第3号議案 総代候補者選考委員14名選任の件
原案どおり承認されました。



第69期通常総代会（オークラアクティビティホテル浜松）

その他の取組事項

- 地区別総代懇談会を年2回開催し、会員を代表する総代の皆様方に上半期および年度通期ごとの決算状況等を報告するとともに、日常取引や金庫経営などに関するご意見等を承っています。
- 会員をはじめお客さまから金庫に対するご意見・ご要望をお聞かせいただくよう、各営業店のATMコーナーに「お客さまの声（ボイスボックス）」を設置しています。
- 皆さまからお寄せいただいたご意見等につきましては、金庫経営の改善などの参考とさせていただきます。

